

# すみれ



すみれ  
青山七恵

文藝春秋

[すみれ\\_下载链接1](#)

著者:青山七恵

出版者:文藝春秋

出版时间:2012-6-10

装帧:

isbn:9784163813608

「私がはじめて頭ではなく、心で書いた小説」と著者が語る会心の青春小説。15歳のわたしの家に突然やってきて、一緒に棲むことになった37歳のレミちゃん。むかし作家を目指していた彼女には、「ふつうの人と違う」ところがあった……。季節の移り変わりとともに描かれる人と人の絆、人間のみにくさと美しさ。涙がおさえられないラストが待ち受ける、気鋭の若手女性作家の最高傑作の誕生です。（NK）

作者介绍:

目录:

[すみれ 下载链接1](#)

## 标签

青山七惠

日本文学

日本

讲故事

日本文學

日文原版

日@青山七惠

小说

## 评论

わたしの声は、どこにも届かず、ただ海の遠くに降って、なくなる。レミちゃん、わたしね、いちばん大事な言葉に何枚もいらない飾りの言葉をかぶせて、包んで、本にして、知らないだれかに投げつけてるの。そのうちのたった一人でもいい、だれか一人が最後の大事なひと言にたどりついて、それを何かの助けにしてくれたなら、今まで自分が手を放してしまっただれかが、別のだれかにきっと救われるんだって、ほとんど祈るみたいに、無理やりそう信じて、書いてるの。

喜欢的日本女作家，一是青山七惠，二是山本文绪。每次看这两位作家写的书都觉着是看着静静的时光满满的走着走着一切总而言之都会好的

人总要长大

どうして自分の苦しさを人に押しつけようとするんだろう？

[すみれ 下载链接1](#)

书评

[すみれ 下载链接1](#)